

朝晩は一段と冷え込むようになりましたが、登下校に防寒着を着ている生徒は、まだほとんどおりません。エネルギーが満ち溢れ、元気な証ですが、かぜやインフルエンザなどの流行が心配な時期となります。健康管理には十分注意させたいと考えております。

## ◇星空観察会

11月19日(金)、元本校職員の〇〇〇〇様のご協力により星空観察会が行われました。この観察会は先月実施を計画しましたが、曇天で延期となり、この日に改めて実施されたものです。

本校は市内の市立小中義務教育学校で唯一屋上に天体望遠鏡が設置されています。これは現在の南校舎建設に際し設置されたもので、既に35年程経っています。一時は故障して使用できない状態でしたが、〇〇様のご尽力により修理され、再び、天体観察ができるようになりました。

当日は少々雲がありましたが、木星の衛星や土星の輪、金星などをはっきり観察することができ、生徒も大いに満足している様子でした。

なお、当日は部分月食の日でしたが、望遠鏡の観測角度の関係でうまく観測できませんでした。しかしこちらは目視でしっかり観察できました。



## ◇人権・福祉に関する講話

11月5日(金)と19日(金)の2日間にわたり、講師の方をお招きし、1年生を対象に「人権・福祉に関する講話」をいただきました。

今回お招きした講師は、NPO法人シュシュの〇〇〇様(社会福祉士・発達障害児支援士)とNPO法人風の詩の〇〇〇様(社会福祉士)でした。

藤見様からは、「伝え方の工夫、自分との付き合い方の工夫」として、より良いコミュニケーションの方法について、講話をいただきました。

「カチカチことば」を「ふんわりことば」に変えて表現することで、良好な人間関係を築くことは、すぐにでも実践できる内容で、今回の講話を参考にぜひ実践してほしいと思いました。



また、永島様からは、認知症を中心に講話をいただきました。

認知症になる仕組みや認知症の方との接し方などの具体的な話から、高齢化社会が進む中、認知症の方に限らず、普段の接し方にも応用でき大変参考になりました。

#### ◇「社会を明るくする運動」感謝状

法務省の「社会を明るくする運動」の一つとして実施している保護司・更生保護女性会の皆様と本校との「中学生との交流会」の長年の実績が認められ、宇都宮保護観察所長様から感謝状をいただきました。

表彰式は11月12日(金)に宇都宮市文化会館で行われましたが、コロナ禍のため佐野市保護区保護司会代表の〇〇〇〇様に代わりに受け取っていただき、本校に届けていただきました。



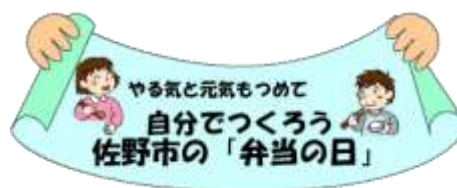
「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人の立ち直りについて理解を深め、犯罪や非行のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。立ち直りを支える家庭や地域をつくるためには、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。

コロナ禍のため、昨年度に続き今年度も「中学生との交流会」は実施できていませんが、来年はぜひ実施したいと考えております。



#### ◇12月7日(火)は「弁当の日」です。

佐野市では、小中学校9年間を通して、学校と家庭が連携し食事について親子で共に考える機会をつくり、食への意識を高め、感謝の心を育み、自分の健康を考え、判断し、実践できるようにすることをねらいとして、「弁当の日」を実施しています。今年度は12月7日(火)です。



当日は弁当を持参となりますが、各家庭での事前の準備に「弁当の日」の意義があります。各家庭で一緒に献立を考えたり、食材を購入したり、一緒に調理したり、できたおかずを弁当箱に詰めたりする活動が大切ですので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。